

令和8年度 第2回 鈴鹿市立千代崎中学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和8年6月8日(月) 15:00~16:30

2 場 所 図書室

3 あいさつ(委員長、学校長)

4 校長より 学力向上に関する取り組み報告について
全国学力状況調査結果、みえスタディチェックの結果について

5 委員の意見等

- ・国語力が大切である。小学校から積み上げていくことが重要と考えている。
- ・AIの活用について、制限はかけられるのか。世間のニュースでは、AIに頼ると、よくない方向に進んでしまうこともあるようで、学校現場でも適切に活用できるようにしてほしい。
- ・問題が発生した場合、保護者もどのように対応してよいか分からず、苦慮しているように感じる。昔とは違って、いじめやSNSトラブルなど問題が低年齢化し、複雑化している。
- ・小学校でも、教科担任制が導入され、児童にとっては、新鮮味があるようで、意欲的に取り組む様子も見られる。
- ・コロナ禍を経て、中学校でも卒業式への、学校運営協議会の参加について、考えてみてはどうか。生徒にとって、顔がわかった方が、委員も活動しやすいと考えている。
- ・生徒が着用するカッターシャツは、 Poloシャツにはならないか。着やすさ、涼しさを考えるとよいと思う。

6 CSアドバイザー講評

- ・市内では交通事故も発生しており、大変憂慮している。学校、専門機関と連携して、未然防止に努めていきたい。交通安全教室なども実施して、安全教育に取り組んでいく。
- ・鈴鹿市では、学校運営協議会で地域と学校が協働して、課題解決に向かうよう取り組みを進めてきた。引き続き、学校と連携して、取り組みを進めていけるよう、お願いしたい。